

育成センターだより

第2学期が始まりました

町内小中学校においては、夏休みが終わり、8月25日から第2学期が始まりました。子どもたちの登下校時の様子を見てみると、いつもの元気な姿が見受けられます。この夏休み期間中を振り返ってみても、当センター内における夏休み中の少年非行や補導・事故は一件もありませんでした。また、河川での水難事故もなかったのですが、部活動中に熱中症で病院へ運ばれたという出来事が一件ありました。全体的には安全な生活を過ごせたように思います。

県内では夏休みの終わりにマイクロバスの追突事故で高校生が亡くなるという悲しい出来事がありました。愛され大切に育てられた青少年のかけがえのない命が失われている悲しい出来事が、連日のように報道されています。先日開催された阿南・那賀中学校生徒弁論大会で将来「命を守る」消防士の仕事に就きたいと夢を語った町内の中学生が2人いました。「誰かを笑顔にするのは自分のため」という話を聞いて心が温くなりました。2学期もみんなが元気に安全に生活してほしいものです。



少年非行防止キャンペーン

各地域夏祭りでの非行防止啓発及び街頭パトロール実施

7月～8月中に実施された各地域の夏祭り(7/15 鷲敷夏祭り、8/14 木頭おどり・上那賀納涼祭、8/15 相生祭り)において、それぞれの地域の中高校生及び育成員さん等から、少年非行防止標語を書き込んだ「うちわ」等の配布が行われました。ここ数年、青少年による夏祭りでの問題点はほとんど発生していません。皆さんが安全に参加出来ていることに感謝したいと思います。また、「うちわ」を配布して頂いた皆さんに心よりお礼申し上げます。お世話になりました。

【わじき夏祭りパトロール】



阿南・那賀中学校生徒弁論大会

8月23日(水)那賀町林業ビジネスセンターで「第63回青少年非行防止並びに少年の主張阿南・那賀中学校生徒弁論大会」が開催されました。阿南市と那賀郡の各中学校の代表15人が非行防止や将来の生き方について熱い思いを語りました。審査の結果最優秀賞に鷲敷中学校3年生の植原彩乃さんが選ばれました。植原さんは「幸せのカタチ」という演題で発表しました。「自分は家族といるときがいちばん幸せであり、いつもお兄さんの笑顔に励まされている」ことや「いっぱい努力をしている兄から学んでいる」こと、「将来理学療法士の道を歩み障害のある人を心も前向きになれるように支えたい」と力強く訴えました。

9月6日に徳島県立二十一世紀館で開催される平成29年度少年の主張徳島県大会に阿南・那賀の代表として出場予定です。



審査結果
最優秀賞
鷲敷中 植原 彩乃さん
優秀賞1席
阿南第一中 上田遙愛さん
優秀賞2席
那賀川中 岡崎 美樹さん

子ども自然体験事業開催

8月20日(日)わじきB&G海洋センター艇庫において「子ども自然体験」(ラフティング教室)を開催しました。34名の参加があり、ラフティング体験のあとは河原で飯盒炊きをしてカレーを食べ、充実した一日を送ることが出来ました。

ラフティングに参加してとても楽しかったです。4kmのコースを下ってとても楽しかったです。最初はこわかったけどだんだん慣れてきたので終わったころはすごく楽しかったです。岩に当たったときはすごく水しぶきがとんできてびっくりしました。・・・ボートがひっくり返ったりするかなと思ったけどひっくり返らなかったのが安心しました。11年間の中で初めてラフティングをしたのですごく楽しかったです。【相生小Fさん】

ラフティングに参加して川のこわさを知る事ができたし、楽しめたのでとてもいい経験になりました。げきりゅうを下るときは水が顔にかかってびっくりしました。・・・飛び込みはスリルがあって楽しめました。わじきにもこういう楽しいところがあるのを改めて知りました。【鷲敷小K君】



相談直通ホットラインを開設しました

あらゆる悩み事をお気軽にご相談ください

☎ 090 (3184) 3646

【みーいんなやさしい(自分の)みりょくをしよう】

秘密は守ります。一人で悩んでも解決しません

那賀町青少年健全育成センター 担当 生杉 いけすぎ

携帯電話・スマートフォンにはフィルタリングを!